

1	コース名	保健師・対策推進コース			
2	コース責任者	対策支援部 保健看護学科			
3	期間	2023年9月12日～16日 (4日間)			
4	対象	都道府県行政機関の保健師			
5	概要	結核対策 (早期発見・療養支援) の強化のための疫学的視点、事例検討、実践報告など			
6	目的・目標	<p>目的：低まん延下を迎え、行政で働く保健師として管轄地域の結核対策 (早期発見・療養支援) の強化のため、地域の包括的な分析、事業計画、評価ができる知識・技術を習得する</p> <p>到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 結核対策の医療基準・予防指針等最新情報を理解する 2. 接触者健診から集団発生動向、発生時の分析・評価が可能となる 3. 結核菌検査、結核の分子疫学調査(ゲノム検査等) 役割を理解し対策に応用できる知識を得る 4. 保健所と医療機関 (ICN) の地域連携の課題の抽出、ネットワークの推進・強化が可能となる 5. 結核患者の対象別 (高齢者・外国出生者等) 療養支援の課題を把握し強化のための計画が立てられる 6. 患者登録情報の分析から地域の結核対策の課題を抽出しその地域に応じた対策強化の企画・評価ができる (含むコホート検討会・ハイリスク対応) 			
7	講義計画	講義科目	時間 (分)	講師	講義内容
	基礎	接触者健診結核菌検査の役割	60	抗酸菌部	結核の検査とVNTRの活用
		結核の治療 (LTBI含む)	120	対策支援部医学科	結核治療とフォロー
		接触者健診の強化	60	研究所副所長	結核の免疫
	対策	結核対策の動向と制度的課題	120	研究所長	医療基準、予防指針等
		結核登録者情報システム	60	疫学部	患者登録者情報システムの入力と活用
		接触者健診の強化	90	抗酸菌部	結核菌型別検査と分子疫学の活用と課題
		結核の疫学	180	対策支援部	結核の疫学・接触者健診の考え方
		結核の疫学	60	対策支援部	結核集団発生
		接触者健診の強化	90	研究所企画主幹	高齢者施設等の感染対策
看護	低まん延下での結核対策計画	90	保健看護学科	地域の結核対策計画	
	医療機関との連携強化	90	保健所・医療機関 (ICN)	DOTSの取り組み ; 医療機関 (ICN) ・保健所の連携	
	療養支援強化	90	保健看護学科	対象別事例演習 (高齢者・MDR・外国出生)	
	患者中心の結核療養看護	60	保健看護学科	保健師の支援 出番	
対策・計画	結核対策強化	45	保健看護学科	地域連携の現状と課題・地域連携の推進	
	結核対策強化	45	保健看護学科	アクションプランの策定	
	合計	1260			
8	参考書等	<p>研修中に閲覧できるよう医療機関と保健所資料、研究論文、専門書籍・雑誌、視聴覚教材等を展示、リーディングリストを提示</p>			
9	備考	原則、全コースの参加と「活動計画書」の提出をもって修了証を発行する。			